



10万人のセールスマン作戦

—市民が創る千歳のまち—

第6弾



職住近接型の「千歳臨空工業団地」

これまで5回にわたってお伝えしてきた「10万人のセールスマン作戦」。

今回の特集は、第6弾として、千歳市の「工業団地」と「ものづくり企業」にスポットをあてます。市の「工業団地」や立地している「ものづくり企業」を紹介し、千歳の魅力を再発見します。

10万人のセールスマン作戦とは？

千歳市の人口は、約9万6千人、年間異動者は5千人を超えています。市の昼間人口は、夜間人口よりも4・7%多く、たくさんの方が千歳で働いています。

千歳市民、千歳で働く方、全国各地に異動した千歳市民のOBなど「10万人」が千歳のまちの魅力を発信する、これが「10万人のセールスマン作戦」の考え方です。

【千歳市の工業団地】

千歳市の工業団地は、北海道で初めての市営工業団地として昭和39年、造成に着手し「千歳市第1工業団地」が誕生しました。

その後、「千歳市第2工業団地」、「千歳第3工業団地」、職住近接型の「千歳臨空工業団地」、試験研究用団地「千歳サイエンスパーク」の造成・分譲を順次行ってきました。

さらに増え続ける工業用地の需要にこたえるため、「千歳市第4工業団地」、「千歳市根志越業務団地」、「千歳流通業務団地」、学術・生産などの機能を融合した「千歳美々ワールド」、国際ビジネスパークとして「千歳オフィス・アルカディア」を造成したところです。

また、平成27年4月から新千歳空港ICの隣接地において、北海道空港(株)による「新千歳空港ロジスティクスセンター」の分譲も開始され、市内の工業団地は11カ所になりました。

現在、これらの工業団地には250社を超える企業が立地しており、食品、飲料、電子部品、自動車、機械関連など、多岐にわたって生産・流通拠点が形成されています。

工業団地の面積・分譲状況・企業数など

(単位：ha、%、社)

団地名	総面積	分譲面積 (A)	分譲済面積 [リース含む] (B)	分譲率	未分譲 面積 (A)-(B)	進出 企業数	操業 企業数
第1工業団地	55.66	47.98	47.98	100.00	0.00	23	23
第2工業団地	83.00	64.59	64.59	100.00	0.00	14	13
第3工業団地	94.23	74.82	74.41	99.45	0.41	48	44
第4工業団地	38.42	31.52	16.79	53.27	14.73	24	23
臨空工業団地	433.80	214.41	169.68	79.14	44.73	89	69
サイエンスパーク	12.38	8.95	5.65	63.13	3.30	4	2
根志越業務団地	6.96	6.46	4.16	64.35	2.30	7	7
美々ワールド	147.50	108.33	36.80	33.97	71.53	11	9
流通業務団地	52.67	30.21	8.03	26.59	22.18	28	24
オフィス・アルカディア	39.44	29.82	29.82	100.00	0.00	11	11
新千歳空港ロジスティクスセンター	45.75	33.58	0.00	0.00	33.58	-	-
計	1009.81	650.67	457.91	70.37	192.76	253	218

※進出企業数・操業企業数の欄は、複数の団地に立地している企業があるため、団地毎の数値の計と合計の数値は一致しません。

工業団地の沿革

昭和37年	昭和39年	昭和42年	昭和47年	昭和54年	昭和61年	平成4年	平成6年	平成8年	平成25年	平成26年
札幌通商産業局（現在の北海道経済産業局）による工場適地調査（北信濃）	新産業都市建設促進法による地域指定（道央地区）千歳市第1工業団地の造成着手（市）	千歳市第2工業団地の造成着手（市）	千歳第3工業団地の造成着手（民間デベロッパー方式）	千歳臨空工業団地の造成着手（千歳市土地開発公社）	千歳サイエンスパークの造成着手（千歳市土地開発公社）	千歳市第4工業団地・千歳市根志越業務団地の造成着手（土地区画整理事業方式）	千歳美々ワールドの造成着手（第三セクター方式）千歳流通業務団地の造成着手 千歳市土地開発公社	千歳オフィス・アルカディアの造成着手（地域振興整備公社）	新千歳空港ロジスティクスセンターの造成着手（民間デベロッパー方式）	千歳市土地開発公社解散に伴い、千歳市土地開発公社の工業団地分譲事業を市に集約

【千歳の特徴】

千歳市は、新千歳空港をはじめ、道央自動車道と道東自動車道の2つの高速道路が結ばれるなど、交通の利便性が良いまちです。

大型船舶が就航する苫小牧、石狩、室蘭、小樽の各港へのアクセスも良く、空・陸・海の良好な交通アクセスは、人の移動だけでなく、製品・部品や原材料の輸送にとっても大きな利点になっています。

また、千歳市は湧水量が豊富で低コストの地下水を使用できるほか、上水道は、環境省の名水百選に選ばれたナイベツ川湧水を主水源としています。

豊富で良質な水は、食品や飲料などのほか、電子部品などの製造には欠かせません。

気候は冷涼であるため、過ごしやすだけでなく、製造業などにあっては、工場内の冷房エネルギーを格段に抑えることができます。

このように、千歳市には企業にとっての魅力があり「ものづくり企業」から高く評価され、たくさん



次に、食品や飲料です。

「じゃがポックル」は、カルビー(株)千歳工場(第1工業団地)、「ハスカップジュエリー」や「雪鶴」は、(株)もりもと(臨空工業団地)、「ルタオ」ブランドのチーズケーキ「ドゥーブルフロマージュ」は、(株)ケイシイシイ(臨空工業団地)、ビール「一番搾り」は、麒麟ビール(株)北海道千歳工場(第2工業団地)、「カップヌードル」は、札幌日清(株)(第3工業団地)、「紅一点」ブランドの味噌は岩田醸造(株)千歳工場(第3工業団地)、「カスピ海ヨーグルト」はフジッコ(株)北海道工場(第4工業団地)、「北海道丸大豆しょうゆ」は北海道キッコーマン(株)(臨空工業団地)で製造されています。

今回、紹介できなかった製品もたくさんありますが、食品や飲料をはじめ、産業機械や医薬品、電子機器部品など、さまざまな製品が千歳市の工場で製造され、道内はもとより、日本国内、さらには海外まで流通しています。

【市民ロビー展示品】

市内には、さまざまな「ものづくり企業」が製造などを行っています。市役所本庁舎1階市民ロビーには、これらの企業が製造した製品の一部を展示していますので、是非ご覧ください。

なお、展示品の概要は、4～5ページに記載したとおりです。



麒麟ビール(株)

ビールなど



(株)ケイシイシイ

菓子製品
(ドゥーブルフロマージュ)



(株)もりもと

菓子製品(たまごまんじゅう、ハスカップジュエリー)



カルビー(株)

ポテトチップス、じゃがポックル



ミツミ電機(株)

I C



パナソニック(株)

セラミック電子部品の概要パネル



(株)デンソー北海道

各種センサ製品



(株)ダイナックス

クラッチディスク、クラッチバックなど



北海道キッコーマン(株)

醤油、めんみなど



フジッコ(株)

カスピ海ヨーグルト、大豆水煮、各種惣菜



岩田醸造(株)

味噌



札幌日清(株)

即席麺・カップ麺



(株)ダイヘン

柱上変圧器(写真)



東洋製罐(株)

飲料用缶・ペットボトル



(株)積水化成成品北海道

発泡スチロール製容器



セイコーエプソン(株)

プロジェクター



北海道中央葡萄酒(株)

ワイン



(株)ポンタイム北海道

菓子製品(北と)



岩塚製菓(株)

各種米菓製品



大志技研(株)

各種ドリル、エンドミル、カッターなど



日本電波工業(株)

人工水晶



(株)SUMCO

シリコンウェーハ

【千歳のものづくり産業】

皆さんが日頃の生活で使っている製品の中には、市内の工場で作られたものがたくさんあります。

例えば、最近の自動車は、オートマチック車が主流ですが、この自動ギア変速装置の要にクラッチバックという装置があり、(株)ダイナックス(第3工業団地)が製造して、さまざまなメーカーの車種に搭載されています。

また、自動車には多くのセンサが搭載されています。エンジンが効率よく省燃費で動作するための吸気センサをはじめ、ブレーキ圧センサやエアコン冷媒圧センサなどは、(株)デンソー北海道(臨空工業団地)が製造しています。

次にスマートフォンや携帯電話から発生する熱を効率よく放熱するための放熱シートを製造しているのは、パナソニック(株)北海道工場(第2工業団地)です。この他にリチウムイオン電池などのバッテリーを制御するICを製造しているのが、ミツミ電機(株)千歳事業所(臨空工業団地)です。

また、講演会や学校の授業などで使われている、パソコンの画面をスクリーンに大きく投影するプロジェクターや市内小中学校に導入されている電子黒板の装置に搭載されている液晶パネルを製造しているのが、セイコーエプソン(株)千歳事業所(美タワールド)です。

【おわりに】

千歳市は、さまざまな企業が進出する工業都市であり、自然環境が豊かで災害に強く、働きやすく暮らしやすい、バランスの取れた工業適地です。

市では、企業立地を促すため、初期投資の軽減や工場など施設の新設・増設を行う際に受けられる、さまざまな助成制度を設けています。

このほかに、企業の進出にあたっての相談から操業までのきめ細やかなサポート体制、立地後のアフターフォロー体制を整えており、これらの魅力を全国各地の企業にお知らせするため、さまざまな誘致活動を行っています。

「活力があり発展を続ける千歳」を次の世代に引き継ぐため、市民の皆さん一人ひとりが千歳市のセールスマンとして、千歳の良さや魅力を全国の友人・知人にPRしていただきたいと思います。

この記事の お問い合わせ

企業振興課
企業誘致係

☎(42) 0522